

医学薬学教育部アドミッションポリシー（医学系）

目的

医療に関連する高度な人材育成には、それぞれの分野における学問の進歩を取り入れた最新の教育体制を構築する一方、医学及び薬学が相互に連携し、総合的な視野から知識と技術を生かすことが社会的に求められている。医学薬学教育部では、医学薬学系の高度かつ人間性豊かな教育・研究を推進し、以下のような医療関連分野の人材を育成することを目標とする。

修士及び博士前期課程は、広い視野に立つ精深な学識を身に付け、専攻分野における研究能力又は高度の専門性を要する職業などに必要な能力を養うことを目的とする。

博士後期課程は、豊かで幅広い学識と高度な問題解決能力を有する人材育成のための、看護の教育・研究基盤を確立するため、知の統合・創生と実践の改革・開発・創造でき、国内外の生活文化に貢献しうる実践的研究者の育成を目的とする。

博士課程は、専攻分野において研究者として自立して研究活動を行なうことができる能力、又はその他の高度に専門的な業務に必要とされる能力、及びこれらの基礎となる豊かな学識を養うことを目的とする。

求める人材

【修士課程】

医科学専攻

- ・生命科学に興味を持ち、医学の基礎・臨床分野における基礎知識を修得し、最先端の知識にふれることにより、高度な専門職業人として様々な分野で活躍したい人。
- ・医療系における社会人として最先端の医学知識の涵養を図り、職場でのキャリアアップを図りたい人。

【博士前期課程】

看護学専攻

- ・人材養成の面では医療に熟達した技術はもとより、患者の心理や生命倫理など全人的な理解、患者の自己回復を引き出す能力、人々のQOLや地域医療社会福祉、介護の問題などの高度な対応が求められる分野で活躍したいと考えている人
- ・看護の現状認識と将来の展望にたって保健医療福祉の問題を総合的・組織的に把握し、問題解決を図ることを目指す優れた看護実践のためのキャリアを求めている人

【博士後期課程】

看護学専攻

- ・看護学とその学際領域における幅広く深い学識を持ち、一連の研究プロセスを網羅的に立案・展開できる研究能力を身につけている人。
- ・看護の現状認識と将来の展望に立ち、保健医療福祉における課題を総合的・組織的

に把握し、解決を図ることができ、看護の高度で専門的職業人として国際的にも信頼・通用する卓越した知識・能力を身につけている人。

【博士課程】

生命・臨床医学専攻，東西統合医学専攻

- ・医学・医療の分野における最先端の研究に取り組みたい人
- ・医学・医療の教育研究に対する熱意と能力があり，将来の国内外の医療・医学に貢献する意欲のある人。
- ・他分野の多彩な学問領域において高い基礎学力を身につけ，医学・医療の分野における最新の研究を志す人。